



沖繩協定調印に抗議する復帰促進委員会(左)のメンバー

## 「沖縄を返せ」のうたごえ今こそ

沖繩協定調印に抗議

現地沖繩から  
怒りの声

沖繩青年合唱団 古波蔵 保吉

### 日米共同声明の条約化

日本の進路にかかわる沖繩協定は、とうとう十七日に東京でサインと同時に調印された。アメリカの軍事的植民地的支配をうけて二十六年間、全軍民の犠牲をへし、血の代償をうけての被害に対して請求権を放棄したばかりで、核めきを明記せず、基地拡張とアメリカの必要とする基地と部隊はひきつづきいふことを決めていす。

この協定の中味は、まさに、日米共同声明の条約化をはかったものです。

VOAの特殊部隊や、沖繩の米兵事件のほとんどが海兵隊といわれるこの凶悪な部隊もそのままたし、その他の広大な基地は自衛隊がかたがわりするといつての協定に対し、沖繩全軍民の怒りは天をこがしてなおあまのり、アメリカ帝國主義の歴史的犯罪をまじける火柱となって全世界に喧嘩します。

### 復帰協が抗議集会

いま沖繩では東京、大阪の躍進

した地方選にまひ、参議院選挙の革新統一候補勝利のために全力を結集していきま。おほや東京に「いっしょにおほや大阪」が全軍民の心をうたった。いま沖繩でも「おほや沖繩」の歌が、全軍民の心にたれだけ届けられるかが、きまらん。沖繩協定を打破るサインにもなっています。

### 数に

うたごえを愛する全軍民の切実な要求であった核もなし、基地もなし、安心していける沖繩島の返還はなして、S.R.71、P3対艦巡航機、第七心理作戦グループ、凶悪な第三海兵師団といった特殊部隊を認められた協定を全軍民に暴露し、今こそ、怒りのうたごえを全軍民のすみずみから怒りののどからうたいあげ、うたごえの力をこめてすすめるべきです。いままでの成果をあらためて、全軍民の圧倒的多数をまきまき、「いっしょに平和の力」を全軍民のものにしましょう。

一方、侵略的・屈辱的な沖繩協定に対する怒りは、米年に予定されている歌劇「沖繩」公演への期待も高まり、歌劇「沖繩」切れない。関心が大きくなり、合唱団が毎月のように「みんなうたごえ」も、最近のうたごえ

うたごえの政治的使命をかけて、輝やかしい民族のたたかしの歴史をとどめ、うたごえはあきらめず、せんか、(一)復帰記事4、5面

### 主な記事

特集・歌劇「沖繩」に高まる期待(4・5面)

音楽的感性を高めよう(杉浦敏郎・2面)

私の歩く道 ①(なかむらひつとむき・6面)

音楽の歴史 ②(兼田仁・6面)